

CN

CampusNOW

No.
94
2019.3.8

発行／鶴見大学
鶴見大学短期大学部
編集／総務課
〒230-8501 横浜市鶴見区鶴見2-1-8
<https://www.tsurumi-u.ac.jp>

学校法人 総持学園 鶴見大学

大学院 歯学研究科（博士課程）歯学専攻
文学研究科（博士前期・後期課程）
日本文学専攻・英米文学専攻・
文化財学専攻・ドキュメンテーション専攻
歯学部 歯学科
文学部 日本文学科・英語英米文学科・
文化財学科・ドキュメンテーション学科

鶴見大学短期大学部

保育科
歯科衛生科
専攻科 保育専攻・福祉専攻

鶴見大学附属中学校・高等学校

鶴見大学短期大学部附属三松幼稚園

CONTENTS

特集

鶴見大学短期大学部がJICAの国別研修・就学前教育を受け入れ

「遊びを通じた学び」 日本の保育を世界に発信

研究室探訪 文学部文化財学科 星野玲子准教授

クラブ活動 PickUP! 情報バリアフリー推進会／吹奏楽部

ともに走ろう、就職戦線 一人ひとりの「個性」のみがき方を全面サポート



特集

鶴見大学短期大学部がJICAの国別研修・就学前教育を受け入れ

「遊びを通じた学び」 日本の保育を世界に発信

世界的な幼児教育への高まりの中で

OECD（経済協力開発機構）は継続的に発行している「保育白書-人生の始まりこそ力強く」の中で、世界の貧富の差の解消には、就学前教育・保育の重要性を提言しています。2017年版でも「各国はあらゆる子どもが自分の能力を最大限活かす機会を得られるように、安価で質の高い早期幼児教育・保育を提供する取り組みを強化すべき」と述べ、近年、ほとんどの政

府がより多くの幼稚園保育園開設のために投資を増やしていることを明らかにしています。

世界の流れを見ていくと、幼児教育は英語圏や中国、韓国で行われる就学準備型^{*1}の保育と日本や北欧圏で見られる生活基盤型保育^{*2}（子ども中心型保育）に大別されますが、ノーベル経済学賞を受章した労働経済学者ジェームズ・ヘックマン氏は著書「幼児教育の経済学」で「就学前教育の影響がその人の人生に教育的、経済的な差を生み出す。さらに就学準備型の教育を

受けた児童に比べ、子ども中心型の保育を受けた児童は非認知的な能力^{*3}を高め、大人になってから裕福で犯罪を犯す率が少ない傾向があるなど、幼児教育の効果がより長期的に続く」と発表。日本の生活基盤型保育がクローズアップされています。

言葉や写真で伝わらない保育の様子を

各国の就学前教育は教育制度や文化の違いでさまざまですが、もともと中東諸国やアフリカは就学準備型が多く、当初は就園率も2割を満たない状況でした。

そこで独立行政法人国際協力機構（JICA）の幼児教育専門員は幼児教育の普及を図るために、中東をはじめ、さまざまな地域で就学前教育の指導に取り組み、現地で日本の保育方法を実践しましたが、保育に対する基本的な考えの違いからか、写真で日本の園の様子を見せていくら説明してもなかなか理解されません。

現地の幼児教育関係者が日本の就学前教育を理解するために、カリキュラムと講師陣が整い、隣接する附属三松幼稚園、總持寺保育園で



JICAから贈られた認定証を前にしたエジプトからの研修員（前列）と鶴見大学短期大学部保育科の教員、JICAのスタッフ（後列）。鶴見大学内で行われた閉講式で

保育者養成と就学前教育の実際を視察できる鶴見大学短期大学部に、JICA横浜国際センターから幼児教育関係者の研修が委託され、2003年、ニジェールの幼児教育関係者からこの研修が始まりました。

徐々に広がりを見せる日本型保育

それから16年間、激変する政情に参加国は変遷していますが、中東や北アフリカ諸国の教育関係者を対象とした鶴見大学短期大学部の就学前教育研修は続いています。各国の教育関係者からの人気も高く、翌2004年から4年間はシリア、2008年からはヨルダン、イエメン、エジプトへと広がり、さらに年を追うごとに、モロッコやチェンジア、イラクを加え、紛争の渦中にあるクルド地区からの参加もありました。

鶴見大学短期大学部での講義を中心に、幼稚園、保育園などの施設見学や、横浜市役所、国の関係官庁訪問などのプログラムが組まれます。

多くの参加者は、日本の幼稚園や保育園などの清潔な保育環境、厳格な時間の観念、先進技術、總持寺をはじめ日本の歴史的な文化に関心を抱く中、母国の保育園と比較して「日本の保育者はまるでお母さんやお姉さんのように家族



仏教保育の附属三松幼稚園ならではの年長組の坐禅を見学



幼稚園児と交流する研修の一行。園児たちにもいい思い出に。附属三松幼稚園で

的な愛情をもって接している」と、幼児教育の違いを実感し、また爪を伸ばしてアクセサリーで着飾る母国の保育者と比べ、「日本の保育者のエプロン姿」に驚きました。多くの国では幼児教育指導者の資格・免許や専門の養成プログラムもなく、保育者の地位の確立と養成教育は緊急の課題です。

一方、現地の就学前教育にも成果が現われ、シリアではモデル幼稚園に「遊びの部屋アルカーン」が完成し、公立幼稚園を大幅に増やしたヨルダンや、国家プロジェクトとして幼児教育の推進に取り組むモロッコでも活かされています。

エジプトに家庭的な保育所を

2018年度の研修は11月25日から12月1日の1週間、エジプトから政府や大学、地域の就学前教育コーディネータなど関係者7人が訪問。「日本の保育制度、理念、実施方法について理解を深め、『遊びを通じた学び』の意義を理解する」をテーマにプログラムが組まれました。

鶴見大学短期大学部では「身体表現Ⅱ」「保育原理」の授業視察や「障害児教育」「日本の乳幼児保育について」の講義を受講し、附属三松幼稚園では年長組の坐禅の見学、教室や園庭で思い

2003年から毎年、鶴見大学短期大学部保育科では中東・アフリカ諸国からの幼児教育関係者の研修を受け入れ、各国の就学前教育にその成果が表れています。2018年11月にもエジプトから7人の研修員が鶴見大学短期大学部を中心に一週間にわたって日本の就学前教育を研修しました。



三松幼稚園のロビーで鮫島園長や保育科の教員が一行をお出迎え

いに遊ぶ園児や先生と交流。總持寺保育園では給食や昼寝など園児の日常生活の様子を視察し、柳澤則子園長や職員から保育園の制度や運営を熱心にヒアリングしました。

また、厚生労働省や横浜市役所を訪問し、保育制度や行政との関わりについて調査。ビルの一角にある認可保育園など、さまざまなタイプの保育園を視察しました。

閉講式の席で、社会連帯省大臣アドバイザーであるマシュフル・サハルさんは「保育園の種類や保育士の質、保育園のガイドラインが理解できましたが、基準以上に保育に関わる人の性格、心、そして、行動が大切だと感じました。私たちの現在の課題は家庭的な保育所です。エジプトで活用できるように日本での経験を整理して提案し、エジプトの就学前教育の問題を解決します」とあいさつ。

カイロ大学幼児教育学部ザハリー・アーテフ学部長は「研修の成果を、カイロ大学で就学前教育のプログラムづくりに活かしたいと考えています。また、これを機に鶴見大学短期大学部とカイロ大学との協力関係を進めたいと考えます」と謝辞を述べました。

「海外との交流、社会貢献はもちろんですが、エジプトや諸国の状況との比較で、他とは違った視点から日本の保育、就学前教育のよさや問題点が明確になります。それをこれからの講義や研究に活かしたいと考えています」と語るのは、今回の研修を担当した片川准教授。当初、3年間の研修の予定が16年続くのは、このプログラムと鶴見大学短期大学部の幼児教育への評価です。鶴見大学短期大学部は日本型の幼児教育「遊びを通じた学び」を世界に発信していきます。

NAVIGATER

短期大学部保育科
片川 智子 准教授



- ※1 就学準備型保育：小学校の入学準備として、学校と同じように先生の主導で文字や計算などを学ぶ保育。英語圏やフランス、中国、韓国に傾向が強い。
- ※2 生活基盤型保育：子ども興味や関心のあることを大切に、遊びを通じて学んでいく保育の方法。北欧やドイツに多く見られ、日本も一部を除いてはこの傾向にある。
- ※3 非認知的な能力：IQ（知能指数）や点数などで測定できる認知的能力ではなく、意欲・粘り強さ・協調性・計画性・忍耐力など、知性だけでは測れない能力。



6号館実習室で蛍光X線分析装置を使って石を調査する星野准教授。2台のレントゲンをはじめ、文化財学科には理化学機器も揃っています

文学部文化財学科
星野玲子准教授

石造文化財の保存や劣化に関する調査 石の劣化を数値化する

鎌倉を中心に分布する中世に造られた墓や供養のための施設「やぐら」をはじめ、石灯笼や城の石垣など、石で作られた文化財の保存や劣化に関する調査がテーマの星野研究室。「塩類風化を数値化する測定方法とその活用」には注目が集まり、日本学術振興会の科学研究費助成事業に採択されました。

さまざまな手法から独自の方法を導く

悪くなったものを直すことに重点を置いていた文化財保存の考え方が、1980年代以降は状態が悪くならないよう予防することに重点が置かれるようになりました。

星野准教授が大学院時代から長く調査を続ける逗子のまんだら堂やぐら群や大切岸。「逗子や鎌倉の石の塩化物イオンは1メートル四方に10000ppm以上、ひどいところは50000ppm以上、とんでもない量が出ます」。千葉県鋸山から切り出された石も大きく削れているところは塩分濃度が高く、塩類が石の劣化に影響することは確かです。

海の近くの石は、海からの塩分や、石の中に含まれる成分による劣化でポロポロと崩れ、その形を変えます。温度や湿度などの要因で、表面に現われる硫酸マグネシウムや硫酸カルシウムの結晶も一因です。これまで結晶を調べることはできましたが、石の劣化を客観的に測る基準はなく、海辺の鉄橋脚の耐震診断に使う方法を応用して、石に含まれる塩化物イオンを測る星野准教授の研究は、劣化の度合いを数値で示す画期的なものです。

最近ではみなとみらい赤レンガ倉庫のレンガの劣化を調査しました。倉庫30カ所で5×5センチのレンガの表面を水で絞ったガーゼで50回拭き取り、150ミリリットルの水の中



茨城の石材工房で石灯笼を制作する星野准教授。現在、この石灯笼は研究室に展示

ですすぎ、それを5回繰り返した水に検知管を入れ、塩化物イオン量を測定します。「私の研究は費用がかからず、誰でも簡単にできることがモットーです」

「関心は石垣にも広がっています」と語る星野准教授。東日本大震災で石垣の8割が倒壊した福島県の小峰城。その石垣修復に参加した石職人から声をかけてもらい、現場を見に行ったことがきっかけでした。現場には全国から石職人が集まり、そこで経験した修復技術はそれぞれ地元を持ち帰り、生かされます。

川崎市・横浜市の文化財審議委員でもある星野准教授には、台風でなぎ倒された小田原市の指定史跡である紹太寺の稲葉一族の墓所整備のように、専門家として修復の方針を定め計画を進める仕事も、託されます。

百聞は一見に如かず、 百見は一験に如かず

人物よりものの歴史、ものを通した人物や時代背景に興味があった星野准教授。当時、東日本で唯一の文化財学科があった鶴見大学に進学しました。

石との出会いは大学3年生の時、鎌倉の石像の修理を手伝ったことがきっかけです。その後、教授陣から「石の研究をする者は少ないから」と勧められ、「石を丈夫にする石材強化剤の使用法の検討」を卒論のテーマとし、修士も続けました。博士論文ではひたすら現地に足を運んで、鎌倉の「やぐら」や岩盤の劣化について研究を重ねました。

「山に行く時は10数キロの荷物を背負

い、墓を扱う時には奇異の目にさらされ、ようやく結果が出てきたここ1、2年で、研究が楽しいと思えるようになりました。石職人や城を整備する人と出会い、ベテランになっても『もっと技術を磨きたい』と、夜通し話す人たちがなんて素敵だろうと思います」

身近な関心から、その先を追求する

「今はゲームやアニメがきっかけで、戦国武将や歴史、文化財に興味を持つ人が多いですが、きっかけは何でもいいと思います。でも、その先にある本当のことに気づいてほしいです」

この3月に卒業する星野ゼミ生の研究テーマは、鉄道文化財の保存、紙・絹・畳の劣化と多彩です。山城の石垣がテーマの学生もいます。大学院生は染色。「ゼミではやりたいことができるようにしています」

6号館中庭には江戸時代の武家の墓石があります。總持寺にあった墓で、墓石の変遷を知るのに重要なものなので、墓じまいに際して寄贈を受けました。講義で「移設」の教材に使われ、学生が文化財を考えるきっかけになっています。学生は思いのほか文化財の見方を理解しています。

博物館や美術館、神社仏閣も多い東京と神奈川。足を運び、そこで感じたことを大切にしたいと星野准教授は学生に期待します。

「昔を知ることはこれから生きる術を教えてください。知恵と知識は生きる上でムダではありません」

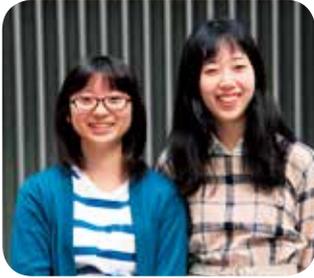


文化財学科の教育理念は「実物、実地、実体験主義」。そのために実習が多いのが特色。実習IIA（古文書の修復）で裏打ち作業を指導する星野准教授



2019年2月。山中での塩類風化の測定作業。中世に作られた横穴で、測定しているのは明治の石像。水を絞ったガーゼで表面を拭き、水ですすぐ。これを繰り返して水の塩分濃度を測定

情報バリアフリー 推進會



文学部ドキュメンテーション学科2年

増淵 凜さん

出身校：敬和学園高等学校（新潟県）

文学部ドキュメンテーション学科2年

瀬川 友生さん

出身校：藤沢清流高等学校（神奈川県）

サポートから学ぶ日常の技術

新入生歓迎オリエンテーションや紫雲祭の開会式等で、耳が不自由な人も参加できるように、パソコンを使って舞台横のスクリーンに文字を映し出す情報バリアフリー推進會。このようなパソコン

誰もが快適に身近に気軽に 社会参加できるように

テイクだけでなく、視覚に障害のある人が目的地まで行けるように誘導したり、言葉で表す地図を作ったり、聴覚障害の子もたちのための手話による絵本や紙芝居の読み聞かせなど、高齢者や障害のある人が積極的に社会に参加できるように、さまざまな活動を行っています。

「表面的にはハンディキャップのある人へのサポートに見えてしまいがちですが、活動の本質は障害を持つ人のことを学びながら、サポートに使う道具や技術が、一般の生活の中でも便利であることに気づいたり、みんなが同じように快適に情報に触れられるようにすることです」と部長の増淵さん。「紙面上の文字で、行がばらついて読みづらい人をサポートするリーディングトラッカーは、健常者でも長い行を追う時に便利です」とこの4月から副部長になる瀬川さんが具体例を示します。

本学図書館の書架の表示が黒地



新入生歓迎オリエンテーションで手話とパソコンによる紙芝居の読み聞かせを発表



紫雲祭ではさまざまなバリアフリーの方法を紹介

に白文字になったのも、図書館から依頼を受けて情報バリアフリー推進會が進める活動の一つ。「白い紙面は反射して見にくいいため、見やすいように色を反転しました」

周囲の人々とのつながりも

平成30年6月に開催された福祉情報工学研究会で、増淵さんと瀬川さんは、「国立大学のバリアフリーマップにおける掲載情報に関する調査研究」について発表しました。次の目標として紫雲祭での発表を目指して、鶴見大学のバリ

アフリーマップ制作に取り組んでいます。

「作ることはどれも簡単ではありませんが、使ってもらえて、喜んでもらえた時にやりがいを感じます。活動の中でNPO団体の方や実際に困っている方など、いろいろな人とのつながりができました」

東京でのオリンピック・パラリンピックの開催も追い風にして、ここ鶴見大学からもますますバリアフリーの波は広がっていきそうです。

吹奏楽部



文学部英語英米文学科2年

藤木 亜利寿さん

出身校：白鷺女子高等学校（神奈川県）

文学部文化財学科3年

寺島 朋香さん

出身校：東京高等学校（東京都）

部員数とともに 発表の場も増加

「中高とずっと吹奏楽を続けてきました。これからはもっと続けたいです」と、この4月から部長になる藤木さんはホルンの担当。クラリネット担当の寺島さんは3

私たちと一緒に素敵な音楽を 楽しんでみませんか

年生で現部長。「就職活動が落ち着くまでの間、演奏から離れますが、就職しても何らかの形で吹奏楽とはつながっていたいと思います」。

吹奏楽部には音楽が好きな仲間が集まっています。

活動は、週1回・全員で集まり合奏し、その他は月曜日から金曜日の放課後を個人練習としています。演奏会などが近くなると合奏の練習が週2回に増えます。

演奏する曲の選曲は、部員みんなが好きな曲を持ち寄り、多数決などで決めます。部員が好きなジャンルはクラシックやジャズと、いろいろなジャンルに広がっていますが、聞いている人を楽しんでもらえるように、みんなが知っているポップスから選ぶことが多いです。

今年度から定期演奏会を始め、その他にも紫雲祭での発表、入学式や卒業式、新入生歓迎オリエンテーション、建功寺で行われる花



紫雲祭でも人気の高い記念館前の特設ステージでの迫力のある演奏



まつりフェスタなどの地域のイベントなど、演奏の場も増えてきました。

新しい音楽仲間を募集中

徐々に部員が増えていますが、全部のパートで十分な人数がいるわけではなく、クラリネットが多いなど楽器にかたよりのあるので、譜面を部の編成にあうようにアレンジして演奏しています。

現在、部員は女子ばかり。「男子にもぜひ、入部してほしいです。特にチューバやパーカッションを

担当できる男子がいてくれると、低音部のパンチのあるパワフルな演奏ができ、今まではできなかった曲にもチャレンジできるためパートリーが広がります」と、寺島さん。

「3月に卒業してしまう部員が多いので、新入生にはたくさん入部してほしいですが、在学生でも『楽器を演奏したくなった』という時に、参加することでも大歓迎です」と、藤木さん。

様々な学科の音楽好きな仲間と共に、音楽を通して大学を盛り上げてみませんか？

一人ひとりの「個性」のみがき方を 全面サポート

限られた時間の中で、どのように就職活動に臨めばいいのか？この時期、不安に思う学生も多いだろう。「キャリア支援課」は、一人ひとりに合った「就活スタイル」を一緒に見つけてくれる良きアドバイザーである。

今回登場してくれた4名の先輩は、「自分のやりたいこと」、「チャレンジすること」を定め、就職活動を開始した。彼らがどのように就職活動の準備をしたのか、体験談を語ってもらった。



目的達成のために 企業研究は欠かせない

文学部英語英米文学科4年
田村 芳勝さん

出身校：大成高等学校(東京都)
内定先：株式会社ミクニ

人物重視の選考で 3度の面接をクリア

希望していた自動車部品メーカーから内定を頂いたのは4年生の5月です。バイクに乗ることも、部品をカスタマイズすることも大好きだったので、自分の好きなことを活かせる会社と思い、受けることを決意しました。

内定を頂くまでは、多くのプロセスがありました。企業説明会に足を運び、エントリーシートと履歴書を送付しました。1次選考で

はグループディスカッションと集団面接を行い、2次選考では個人面接、そして最終選考では社長との面接でした。100%人物重視の選考基準だったので、筆記試験が苦手だった私にとっては安心できた点です。

就活成功のカギは キャリア支援課にあり

就職活動の良き相談相手になってくれたのは、キャリア支援課でした。就職ガイダンスや学内合同企業説明会、模擬面接など、キャリア支援課が主催している行事には多く参加していました。キャリア支援課のサポートがなければ、こんなにうまくいってなかったと思います。

少々難関と思える企業でも、早めの準備とチャレンジ精神があれば、不可能の文字はありません。胸を張って「自分の会社はここだ」と言える企業に就職できて、頑張った甲斐がありました。



早期準備が功を奏し 公務員(保育士)になる

短期大学部保育科2年
寺川 舞さん

出身校：横浜商業高等学校(神奈川県)
内定先：横浜市職員(保育士)

キャリア支援課を活用して 着実に準備

キャリア支援課を訪れたのは1年生の1月頃。就職内定者報告会に参加した際、先輩がキャリア支援課への相談をすすめてくれました。公務員を目指そうと漠然と考えていたのですが、保育士の試験対策や募集情報など、具体的に教えてもらったのが最初でした。

横浜市の採用試験は、1次試験は一般教養と専門科目、2次試験には面接があります。キャリア支援課から一般教養の学内講座を紹介してもらい、専門科目は大学の図書館から参考書を借りるなどして勉強に励みました。まわりに公

務員試験を受験する人が少なかったため、キャリア支援課に通いながらひとつずつ準備してきました。

自分の強みと個性を 積極的にアピール

面接練習では、私は緊張してしまいうタイプなので、満面の笑みで話せるようにキャリア支援課の方からアドバイスをいただきました。笑顔でいると緊張の糸もほぐれ、自分の考えをしっかりと伝えられます。私は元気いっぱい!というタイプではないのですが、親身になって子どもに寄り添えることをセールスポイントにして、面接試験に挑みました。

幼い頃から絵本や読書が好きで、物語世界の楽しさを自分なりに工夫して子どもたちと分かち合えることは、実習を通して体験できました。それが私の強みであり、自分の個性だと気づかされました。

保育科は2年制なので、入学するとすぐ就職活動の準備が始まります。そのため、就職活動で個性をアピールするためには、実習等で早くから自分を見つめ直すことも重要であると思いました。





日頃の学びの姿勢と ぶれない気持ちが大切

文学部日本文学科4年
ほつじょう けんゆう
北條 賢佑さん

出身校：吉原高等学校(静岡県)
内定先：静岡県公立中学校(国語教師)

国語教師との出会い

中学の担任だった国語の先生の生徒と楽しく接する姿にあこがれ、教師を目指そうと思いました。

教育実習では、テスト終了後に生徒から「先生が教えてくれたところ出たよね。解けたよ!」と言われ、その一言が「自分の授業をわかってくれたんだな」と心に響きました。そのとき、中学の担任が生徒と話していたうれしそうな顔が思い出されました。

国語の授業では、小説や古典な

どの解釈が、生徒一人ひとり違います。先生が思いつかないような考えをする人もいます。そのような多様性を尊重し合うことで、人間としての感性が磨かれていくところに国語の教師としての魅力を感じています。大学では、これまで知らない国語の側面を学べたことも収穫でした。

教員採用試験対策は 大学の授業を大切に 日頃の学生生活も味方につける

教員採用試験では、自分の得意分野や日頃から考えていたことが出題される場合もあります。私の場合は教育実習での現場体験の中で学んだことも出題されました。

そのため、大学の授業はもちろん、アルバイト先や地域の活動でも、世代を超えた人と交流を持つことは大切であると感じます。これから教員を目指す学生には、その心構えを大切にしてほしいですね。



歯科衛生士として 邁進するために

短期大学部歯科衛生科3年
よこた もえ
横田 萌さん

出身校：桜丘高等学校(神奈川県)
内定先：海老名総合病院

今できることを計画的に やり遂げることが大切

初めてキャリア支援課に足を運んだのは、2年生の春休みです。そのときは、総合病院に勤めたいという希望だけがありました。

総合病院の採用試験は、面接だけでなく、SPIや小論文も課している場合が多いので、早めに準備をするためにキャリア支援課を訪ねました。

最初に自己分析を始めたのが春

過ぎです。履歴書を添削してもらい、小論文は、試験によく出るテーマを概ね書けるように準備をし、面接本番では早口にならないように気をつけました。

早めの準備と 行動力が求められる

一般的に大学病院や総合病院は、募集が確実にあるかどうか分かりません。「待つのが大事」とも言われています。9月中旬に海老名総合病院の募集が届き、11月上旬の試験にのぞみました。どうしてそこまで待たたのかというと、いくつかの病院も見学して回りましたが、海老名総合病院なら、責任と自覚をもって、その仕事に邁進できると考えたからです。

3年生になると、臨床実習と就職活動、国家試験対策を両立させていかなければなりません。早い段階でキャリア支援課を訪れて相談することをおすすめします。





大学からのお知らせ

教務課より

年度始めの
オリエンテーションについて

3月下旬より、学科・学年別に年度始めのオリエンテーション・説明会を行います。詳しい日程等は学内掲示・大学ホームページ・ポータルシステムで確認して、必ず出席してください。

保健センターより

2019年度
学生定期健康診断の実施について

学生定期健康診断は、学校保健安全法で実施が義務づけられておりますので必ず受診してください。実施日は3月28日(木)・29日(金)・4月2日(火)。学科・学年別に受診日を定めていますので、日程・検査項目等の詳細は学内掲示・ホームページ・ポータルシステムで確認してください。

定期健康診断を受診しないと、就職活動用の健康診断証明書等の発行停止の他、教育実習等への参加ができません。

図書館より

卒業記念展示・撮影会

日時：2019年3月14日(木) 9時～16時
場所：図書館1階エントランス
展示品：源氏物語扇面貼交屏風

文化元年(1804)制作6曲2隻
記念撮影：当日は閉館ですが、エントランスのみ開放し、屏風の前で自由に記念撮影ができます。



卒業生の図書館利用

図書館は卒業後も利用できます。来館時に

カウンターへ申し出てください。なお、図書貸出を希望する場合は「図書館利用カード」が必要ですので、登録手続きを行ってください。

手続きは、卒業式の終了後からカウンターで受け付けています。

登録料：500円(証紙)

有効期限：登録日より1年間

貸出冊数：3冊 貸出期間：1ヶ月

※「図書館利用カード」のバーコードをパネルにかざすと入退館ゲートが開きます。

※カードがない場合は、入館時はゲート横のチャイムを押し、退館時は声をかけてください。



入学式当日の図書館見学対応について

日時：2019年4月5日(金) 9時～16時

図書館は閉館ですが、上記の日時のみ、入学式ご参列の方に見学していただけます。

横浜市指定文化財「大般若波羅蜜多經」の他、「百万塔陀羅尼」「道正庵切」などを展示いたします。

2019 春のオープンキャンパス開催!

高校生と、保護者の方を対象としたオープンキャンパスを開催いたします。新学期が始まる前に本学の情報をキャッチして、新たな学年のスタートを切ってください!

3月17日(日)

13:00～16:00(15:00受付終了)

全学科同時開催

申込不要

学科紹介、模擬授業、個別相談など実施予定です!

教育振興支援寄附金募集

鶴見大学は、建学の精神「大覚円成 報恩行持」にもとづき、宗教的信念のある有為の人材を育成する教育をおこなっています。「鶴見大学教育振興支援寄附金」は、学生が主体的に自らの能力を発揮して地域社会の発展に貢献し、感謝や奉仕の心を学ぶ教育活動に供することを目的とし、募集させていただいております。この趣旨にご賛同いただき、多くの皆様に特段のご支援を賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。

個人でのお申し込みは、公式ホームページからも受け付けています。

<https://www.tsurumi-u.ac.jp/site/kifu/syui-kojin.html>

鶴見大学 教育振興支援寄附金

検索

◎お問い合わせ先

鶴見大学総務部総務課

電話 045(574)8627

FAX 045(574)8688



2019年度オープンキャンパス日程が決定いたしました。どうぞご期待ください。



全学科同時開催・申込不要・入退場自由



5月26日(日) 13:00～16:00 (15:00受付終了)

6月23日(日) 13:00～16:00 (15:00受付終了)

7月14日(日) 10:00～15:00 (14:00受付終了)

8月4日(日) 10:00～15:00 (14:00受付終了)

8月25日(日) 10:00～15:00 (14:00受付終了)

9月29日(日) 13:00～16:00 (15:00受付終了)

歯学部一日体験入学 要申込

8月31日(土) 10月6日(日)

* 詳細は、決定次第順次ホームページでお知らせします。

【鶴見大学入試センター公式】
受験生応援ブログ

鶴見大学・鶴見大学短期大学部の受験生の皆様へ、オープンキャンパス・入試等の最新情報をお届けいたします!



横浜



鶴見大学

鶴見大学短期大学部

Tsurumi University Tsurumi Junior College

ホームページURL <https://www.tsurumi-u.ac.jp>



各種お問い合わせ先

- 授業、成績、各種届出などに関する事 文学部教務課 ☎045-580-8212
- 短期大学部教務課 ☎045-580-8322
- 歯学部教務課 ☎045-580-8203
- 奨学金、課外活動、通学証明書、学割などに関する事 学生支援課 ☎045-580-8217
- キャリア・就職支援、求人申込などに関する事 キャリア支援課 ☎045-580-8225
- 入試情報、オープンキャンパスなどに関する事 入試センター事務局 ☎045-580-8219
- 健康に関する事・健康診断について 保健センター ☎045-580-8283
- 歯学部附属病院に関するお問い合わせ 初診のお問い合わせ 初診科 ☎045-580-8503
- 広報について 総務課 ☎045-580-8540
- ☎045-574-8627